

10:58後

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19324報)

<p>平成31年2月22日 10時50分</p> <p>内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿</p> <p>報告者名 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 原子力防災管理者 磯貝 智彦</p> <p>連絡先 0240-30-9301</p> <p>第2.5条報告</p> <p>原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。</p>	
原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日10時21分頃、サブプレッションプール水受入水移送ポンプ(A)の試運転を行っていたところ、水が漏えいしていることを協力企業作業員が発見しました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発見時刻 10時21分頃 ・発生場所(設備名称) サプレッションプール水受入水移送ポンプ(A) ・漏えい箇所 確認中 ・発見者 協力企業作業員 ・漏えい範囲 確認中 ・漏えい継続の有無 確認中 ・外部への影響 確認中 <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分：C】</p> <p>※添付の有・<input checked="" type="radio"/>無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

12=31

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第19325報)

平成31年2月22日12時25分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原2
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第19324報でお知らせした、サブプレッションプール水受入水移送ポンプ(A)からの水が漏えいしている事象について、その後の状況をお知らせします。 サプレッションプール水受入水移送ポンプ(A)が設置されている場所は内堰、外堰があり、内堰はアクリル製の小屋が設置されている。ポンプから漏えいした水は飛散により、アクリル製の小屋の壁にあたり、内堰とアクリル製の壁の隙間から、外堰内に漏えいした。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発見時刻 10時21分頃 ・発生場所(設備名称) サプレッションプール水サージタンク建屋 東側 ・漏えい箇所 サプレッションプール水受入水移送ポンプ(A) 出口フランジ ・発見者 協力企業作業員 ・漏えい範囲 外堰内には、雨水が溜まっており、外堰内に漏えいした水は雨水と混じり合っている状況。 ・漏えい継続の有無 なし ・外部への影響 外堰には排水弁が設置されており、開状態であったことから外堰の外に漏えいの有無を確認中 (排水弁は閉操作を実施済み) なお、周辺に側溝・排水路がないことを確認済み。 <p>現在、継続して現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分：C統】 ※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

14:44受

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19326報)

平成31年 2月22日/4時35分	
内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿	
第25条報告	報告者名 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301	
原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。	
原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第19324報他でお知らせした、サブプレッションプール水受入水移送ポンプ(A)からの水が漏えいしている事象について、その後の状況をお知らせします。</p> <p>状況は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漏えい箇所 第二セシウム吸着装置で処理した水(ストロンチウム処理水)を廃液供給タンクへ移送するサブプレッションプール水受入水移送ポンプ(A)出口フランジ ・外部への影響 排水弁が設置されている外堰外の地面の水分をスミヤ濾紙に浸み込ませ汚染測定を実施したところ、バックグラウンド相当であったことから、漏えいした水は外堰内に留まっていると判断しました。 <p>今後、堰内に漏えいした水については準備が整いしだい回収します。</p> <p>【公表区分：C続】</p> <p>※添付の有・無 <input checked="" type="radio"/> 無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考. この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

16:06後

様式0-1(1/2) 1/0

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19327報)

平成31年2月22日15時40分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<p>・プラント関連パラメータ [2月22日11時00分現在]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 2月21日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 2月20日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 2月21日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 2月18日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 2月21日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 2月14日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 2月18日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 2月21日] <p>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</p> <p>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</p> <p>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</p> <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクBの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、2月23日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。 ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 2月18日]</p> <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/10

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ
2019年2月22日 11:00現在

【計測器類】
各種計測器については、地震やその他の事故直後の影響を受けて、通常の使用時と異なる状態にあるものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。プラントの状態を把握するために、このような計測器の不確かさを考慮し、最新の計測値から得られる情報を使用して変化の傾向にも留意して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.4 m ³ /h CS系: 1.3 m ³ /h (2/22 11:00 現在)	給水系: 1.3 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (2/22 11:00 現在)	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (2/22 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 14.6 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 14.4 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 14.4 °C (2/22-11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 20.2 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 20.3 °C (2/22 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 19.0 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 17.6 °C (2/22 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 14.8 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 14.3 °C (2/22 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 21.1 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 20.7 °C (2/22 11:00 現在)	格納容器空調機入り空気温度 (TE-16-114A): 18.8 °C 格納容器空調機排気空気温度 (TE-16-114F#1): 17.2 °C (2/22 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.62 kPa g (2/22 11:00 現在)	2.90 kPa g (2/22 11:00 現在)	0.35 kPa g (2/22 11:00 現在)	
空素封入流量 ※3	RPV (RVH): 14.07 Nm ³ /h (JP-A): 14.54 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (2/22 11:00 現在)	RPV: 10.58 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (2/22 11:00 現在)	RPV: 17.46 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (2/22 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	20.6 m ³ /h (2/22 11:00 現在)	14.28 Nm ³ /h (2/22 11:00 現在)	18.73 Nm ³ /h (2/22 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (2/22 11:00 現在)	A系: 0.07 vol% B系: 0.07 vol% (2/22 11:00 現在)	A系: 0.04 vol% B系: 0.03 vol% (2/22 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 9.40E-04 Baq/cm ³ 検出限界値 4.20E-04 B系: 指示値 1.05E-03 Baq/cm ³ 検出限界値 3.50E-04 (2/22 11:00 現在)	A系: 指示値 ND Baq/cm ³ 検出限界値 1.5E-01 B系: 指示値 ND Baq/cm ³ 検出限界値 1.4E-01 (2/22 11:00 現在)	A系: 指示値 ND Baq/cm ³ 検出限界値 2.3E-01 B系: 指示値 ND Baq/cm ³ 検出限界値 2.3E-01 (2/22 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	- °C (2/22 11:00 現在)	- °C (2/22 11:00 現在)	168 °C (2/22 11:00 現在)	※5 (2/22 11:00 現在)
FPC 排水ヤカ功 水位	- m (2/22 11:00 現在)	5.10 m (2/22 11:00 現在)	5.35 m (2/22 11:00 現在)	67.3 X100mm (2/22 11:00 現在)

※5: 作業者に詳しいデータあり

【計測器に関する情報】
※1: 指示値がマイナスの場合は0.00vol%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
原子炉格納容器排気ガス管理システムの水素濃度を記載する。
※2: 指示値が検出限界未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度を記載する。
※3: 使用状態の温度・圧力が装置停止時に測定される。
※4: 基準封入停止中

2019年2月22日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with 19 columns (2/3 to 2/21) and 10 rows of data for I-131 measurements at various locations.

CS-134 (Bq/L)

Table with 19 columns (2/3 to 2/21) and 10 rows of data for CS-134 measurements at various locations.

CS-137 (Bq/L)

Table with 19 columns (2/3 to 2/21) and 10 rows of data for CS-137 measurements at various locations.

- 測定箇所
①4号T/B建屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤集固体廃棄物貯蔵室処理建屋南
⑥サイトハンカ建屋南西
⑦焼却工作建屋 西側
⑧集固体廃棄物貯蔵室処理建屋北
⑨サイトハンカ建屋南東

※「-」はサンプリング、測定を実施していないことを示す。
※⑤は⑥が採取不可となったため、地下水流の上流側として選定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
※⑨は検出限界未満を裏し、() 内に検出限界値を示す。
※1 悪天候により採取中止

3/10

2019年2月22日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路										物揚場排水路									
	2月15日	2月16日	2月17日	2月18日	2月19日	2月20日	2月21日	2月15日	2月16日	2月17日	2月18日	2月19日	2月20日	2月21日						
採取日	2月15日	2月16日	2月17日	2月18日	2月19日	2月20日	2月21日	2月15日	2月16日	2月17日	2月18日	2月19日	2月20日	2月21日						
採取時刻	8:03	7:25	7:40	7:50	7:48	7:20	7:45	7:30	7:30	7:45	7:54	7:53	7:25	7:50						
降雨量(mm/日)	0	0	0	0	0	1.5	0	0	0	0	0	0	1.5	0						
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中						
Cs-134(約2年)	0.70	ND(0.75)	ND(0.85)	ND(0.41)	ND(0.64)	ND(0.85)	ND(0.63)	ND(0.60)	ND(0.60)	ND(0.55)	ND(0.56)	ND(0.74)	ND(0.60)	ND(0.65)						
Cs-137(約30年)	4.4	3.6	3.2	3.9	4.1	3.8	4.3	1.3	1.3	ND(0.73)	1.3	1.1	0.93	1.1						
全β	10	11	8.7	8.6	9.6	8.9	9.7	ND(3.1)	ND(3.1)	ND(3.4)	ND(3.1)	ND(3.2)	ND(3.4)	ND(3.3)						
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	ND(6.6)	-	-	-	-	-	-	14	-						

単位: Bq/L

	K排水路										BC排水路									
	2月15日	2月16日	2月17日	2月18日	2月19日	2月20日	2月21日	2月15日	2月16日	2月17日	2月18日	2月19日	2月20日	2月21日						
採取日	2月15日	2月16日	2月17日	2月18日	2月19日	2月20日	2月21日	2月15日	2月16日	2月17日	2月18日	2月19日	2月20日	2月21日						
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00						
降雨量(mm/日)	0	0	0	0	0	1.5	0	0	0	0	0	0	1.5	0						
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中						
Cs-134(約2年)	ND(0.82)	ND(0.50)	ND(0.92)	ND(0.73)	ND(0.93)	ND(1.2)	ND(0.65)	ND(0.68)	ND(0.90)	ND(0.45)	ND(0.63)	ND(0.66)	ND(0.61)	ND(0.59)						
Cs-137(約30年)	2.7	2.7	3.0	2.5	2.9	4.0	4.2	ND(0.84)	ND(0.76)	ND(0.68)	ND(0.82)	ND(0.82)	ND(0.84)	ND(0.80)						
全β	ND(4.0)	4.7	4.8	4.5	4.8	4.6	4.5	ND(3.3)	ND(3.3)	ND(3.3)	ND(3.4)	ND(3.4)	ND(3.6)	ND(3.5)						
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	110	-	-	-	-	-	-	ND(6.6)	-						

* 太枠内が今回公表データ。他は2月21日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

4/10

2019年2月22日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/5)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-g(地)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻															
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
その他															
γ															
全β															
H-3(約12年)															
SI-90(約29年)															

採取日	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(地)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(地)	3号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取時刻	2月18日 7:23	2月18日 8:07	2月18日 8:24	2月18日 8:32	2月18日 7:34	2月18日 7:54							
塩素(単位: ppm)													
Cs-134(約2年)	ND(0.27)	3.2	0.84		ND(0.44)	ND(0.39)							
Cs-137(約30年)	ND(0.39)	34	12		0.88	ND(0.49)							
その他													
γ													
全β	420	200	8,400	79,000	280	4,600							
H-3(約12年)	490	560	4,100	2,600	940	730							
SI-90(約29年)													

* 本表内が今回公表データ。他は2月19日にお知らせ済み。
* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
* 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
(注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてその後測定。

5/10

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/5)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-g(塩)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻				2月21日	7:18										
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)					ND(0.37)										
Cs-137(約30年)					ND(0.51)										
その他															
γ					50										
全β					分析中										
H-3(約12年)															
Sr-90(約29年)															

採取日	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(塩)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(塩)	3号機改修ウエル汲み上げ水
採取時刻	2月21日 7:32	2月21日 8:19	2月21日 8:36			2月21日 7:45	2月21日 8:03	2月21日 7:50	2月21日 8:33	2月21日 8:10	2月21日 7:30	2月21日 7:36	
塩素(単位: ppm)						480						320	
Cs-134(約2年)	ND(0.43)	3.0	0.87			ND(0.41)	ND(0.50)	ND(0.30)	ND(2.7)	ND(6.1)	ND(0.75)		
Cs-137(約30年)	ND(0.51)	38	11			0.73	0.50	0.88	7.6	79	3.7		
その他													
γ													
全β	360	270	8,700			270	4,700	190	540	2,300	ND(15)	ND(15)	
H-3(約12年)	分析中	分析中	分析中			分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	
Sr-90(約29年)													

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としての過後に測定。

6/10

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/5)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 56号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 取水口内北側 (東浜除染北側)	福島第一 1号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
1月14日	7:40	ND(0.53)	ND(0.53)	ND(0.53)	ND(0.53)	ND(0.52)	ND(0.52)	ND(0.52)	ND(0.52)	ND(0.52)	60	10
1月14日	7:15	0.70	2.7	ND(16)	3.8	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)	90	10
1月14日	7:25	16	8.2	ND(1.8)	16	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)	60,000	10,000
1月14日	7:10	0.019	0.16	0.0043	0.17	0.17	0.17	0.17	0.0043	0.0043	30	10

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
1月14日	7:18	ND(0.31)	ND(0.31)	ND(0.31)	ND(0.51)	ND(0.51)	ND(0.51)	ND(0.51)	ND(0.51)	ND(0.51)	60	10
1月14日	7:11	0.56	0.72	16	ND(1.8)	ND(1.8)	ND(1.8)	ND(1.8)	ND(1.8)	ND(1.8)	90	10
1月14日	7:11	ND(14)	ND(1.7)	ND(0.13)	ND(0.13)	ND(0.13)	ND(0.13)	ND(0.13)	ND(0.13)	ND(0.13)	60,000	10,000
1月14日	7:11	0.010	0.010	0.010	0.010	0.010	0.010	0.010	0.010	0.010	30	10

* 大枠内が今回公表データ。他は1月15日、18日、22日にお知らせ済み。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

7/0

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(4/5)海水

単位: Bq/L

採取日	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口北側 (原液除染北側)	福島第一 1号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取時刻	2月18日 7:45	2月18日 7:32	2月18日 7:41	2月18日 7:15	2月18日 7:30	2月18日 7:21	2月18日 7:00				
Cs-134 (約2年)	ND(0.67)	ND(0.41)	ND(0.51)	ND(0.50)	0.55	ND(0.57)	ND(0.74)			60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.59)	1.5	0.93	7.3	7.1	9.0	ND(0.58)			90	10
全β	12	ND(16)	ND(16)	ND(16)	20	17	12				
H-3 (約12年)	1.7	3.9	ND(1.8)	16	13	25	ND(0.84)			60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	—	—	分析中	分析中	—	分析中	—			30	10

単位: Bq/L

採取日	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取時刻											
Cs-134 (約2年)										60	10
Cs-137 (約30年)										90	10
全β											
H-3 (約12年)										60,000	10,000
Sr-90 (約29年)										30	10

* 太枠内が今回公表データ。他は2月19日にお知らせ済み。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「—」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

8/10

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(5/5)海水

単位: Bq/L

採取日	福島第一 5号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東渡路堤北側)	福島第一 1号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取時刻	2月21日	2月21日	2月21日	2月21日	2月21日	2月21日	2月21日	2月21日	2月21日		
Cs-134 (約2年)	7:50	7:37	7:10	7:30	7:15	6:45	7:31	7:29	ND(0.42)	60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.56)	ND(0.31)	0.65	ND(0.60)	0.84	ND(0.68)	ND(0.51)	ND(0.42)	ND(0.42)	90	10
全β	ND(0.44)	0.77	9.3	8.5	9.9	ND(0.63)	1.8	1.1	1.1		
H-3 (約12年)	ND(14)	ND(14)	19	19	20	14	ND(17)	ND(15)	ND(15)		
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	60,000	10,000
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	30	10

単位: Bq/L

採取日	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取時刻	2月21日	2月21日	2月21日	2月21日	2月21日	2月21日	2月21日	2月21日	2月21日		
Cs-134 (約2年)	7:27	7:25	7:33	7:07	7:07	7:07	7:07	7:07	7:07	60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.27)	ND(0.28)	ND(0.28)	ND(0.44)	ND(0.44)	ND(0.44)	ND(0.44)	ND(0.44)	ND(0.44)	90	10
全β	1.4	0.58	0.85	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5		
H-3 (約12年)	ND(15)	17	ND(15)	ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(17)	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	30	10

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
* 測定対象外の項目は「—」と記す。

* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

9/10

2019年2月22日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

採取日	一時貯水タンク B (サンブルタンク B)		運用目標	告示濃度 ※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取時刻	2019年2月18日	2019年2月18日			
採取時刻	7:02	7:02			
貯水量 [m ³]	650	650			
セシウム134	ND(0.71)	ND(0.57)	1	60	10
セシウム137	ND(0.68)	ND(0.74)	1	90	10
その他ガンマ核種	検出なし	検出なし	検出されないこと ※2		
全ベータ	ND(2.2)	ND(0.35)	3(1) (注)		
トリチウム	850	930	1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度 (別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度 [本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

10/10

16:06 受

様式 9-1 (1/2)

1/2

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19328報)

平成 31 年 2 月 22 日 15 時 40 分

内閣総理大臣，原子力規制委員会，福島県知事，大熊町長，双葉町長 殿

第 25 条 報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所

原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第 25 条第 2 項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原 2 2
特定事象の発生箇所 (注 1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻 (注 1)	平成 23 年 3 月 11 日 16 時 36 分 (24 時間表示)
特定事象の種類 (注 1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第 6 条第 4 項第 4 号，省令第 21 条第 1 項ロ)
発生事象と対応の概要 (注 2)	<p>(対応日時，対応の概要)</p> <p>第 12993 報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第 13274 報他でお知らせした、地下貯水槽 i 南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <p>・地下貯水槽 分析結果 [採取日 2月21日]</p> <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D統】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応 (注 3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とする。

(注 1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所，発生時刻，種類について記載する。

(注 2) 設備機器の状況，故障機器の応急復旧，拡大防止措置等の時刻，場所，内容について発生時刻順に記載する。

(注 3) 緊急時対策本部の設置状況，被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2019年2月22日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽 分析結果(2019年2月21日分)

地下貯水槽(ドレン孔水)																						
	i			ii			iii			iv			v			vi			vii			
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側		
採取時刻																						
全ベータ(Bq/L)																						

地下貯水槽(漏えい検知孔水)																						
	i			ii			iii			iv*			v*			vi			vii*			
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側		
採取時刻																						
全ベータ(Bq/L)																						

(注) NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
* 漏えい検知孔iv、v、viiは、採取対象としていない。

※水位不足により採取できず

16=06受

様式0-1-(1/2) 1/2
(第19329報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

平成31年 2月22日 15時40分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。</p> <p>・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 2月20日]</p> <p>今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。</p> <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2019年2月22日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	2月20日	2月20日	2月20日	2月20日
採取時刻	8:30	8:08	8:21	8:11
Cs-134(約2年)	210	77	75	ND(10)
Cs-137(約30年)	2,600	850	1,000	47
全β	4,200	2,400	1,600	160
H-3(約12年)	250	340	ND(120)	200

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

16:06後

様式9-1(1/2)

(第19330報)

応急措置の概要(原子炉施設)

平成31年2月22日15時40分	
内閣総理大臣、原子力規制委員会、福島県知事、大熊町長、双葉町長 殿	
第25条報告	報告者名 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 原子力防災管理者 磯貝 智彦 連絡先 0240-30-9301
原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。	
原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第19319報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクAに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。 ・排水開始 : 10時19分 ・排水終了 : 13時25分 ・排水量 : 462m ³ 排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。 【公表区分:E】
	※添付の有・無 <input checked="" type="radio"/> 無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。